

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	放課後等デイサービス ひみつきち		
○保護者評価実施期間	2025年 12月 1日 ～ 2025年 12月 15日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	26人	(回答者数) 24人
○従業者評価実施期間	2025年 12月 1日 ～ 2025年 12月 15日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6人	(回答者数) 6人
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 16日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	プログラムに沿った課題に取り組むだけでなく、子供たちが主体的に考え、行動し、子供たち同士の関わりの中で共に成長していける環境であること。	子供たちの「○○したい」「○○して遊ぼう」の声や自主性を大切にし、子供たちが主体的に遊びを考え、場合によっては職員も遊びに参加しています。また遊びに参加できない子供たちにも個別に対応しています。	子供たちの自主性を尊重し、お友達同士の関りを通しての成長を見守りながらルールや約束事を確認し、子供たちが主体的にのびのびと活動できるよう支援していきたいです。
2	子供たちが様々な体験や経験を通して社会性を学び、将来に向けての成長に繋がるような企画が多く盛り込まれていること。	長期休みは地域の施設や体験施設、観光スポットへ出掛け、日頃体験できないような行事を企画し、施設外でしか学べないことを経験できるように意識して取り組んでいる。	子供たちの特性に合わせて様々なことを取り入れ、子供たちがワクワク楽しめる行事を企画していきます。
3	子供たちが活動するにあたり、思い切り体を動かして遊ぶことができるスペースがあること。		

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	中高生への支援。	支援が必要な年齢の低い新規利用者様の利用希望が多く、中高生の利用者様の中には、継続しての利用希望をされる利用者様が居られますが、ステップUPに繋げる為の移行支援を推奨していることなどから、利用希望に添えないことが多い。	どのようにすれば中高生の利用者様の充実した支援に繋がるか、また安心できる居場所作りができるか考えていきたい。
2	各種マニュアルを策定し、HPにもマニュアルを掲載している。避難訓練に関しては定期的に避難訓練等を行い、職員間で周知できているが、その他のマニュアル(感染症など)について、周知徹底ができていない。		HPへの掲載を継続。 職員間では、マニュアル保管場所などの周知、空き時間を利用してマニュアルを熟読していく。
3			